

委員会名〔 理 科 〕

推進係	久保田 聡 (六中)	学校名 (六中)	会計	堀内 英里 (塩田中)
委員長	木内 康一 (田中小)	(田中小)	記録	小澤 正行 (丸子中)
副委員長	上原 英俊 (三中)	(三中)		

1 研究テーマ

児童・生徒が自ら考え、進んで取り組む理科学習の指導法の工夫
～理科の見方・考え方を働かせ、自然事象や友とかかわりながら学ぶ授業を目指して～

2 研究内容

本委員会では「児童・生徒が自ら考え、進んで取り組む理科学習の指導法の工夫」というテーマで研究を積んできた。昨年度の研究の成果は以下の2点である。

- ① 教材研究では、扱いが容易でくり返し操作できる実験道具によって、一人ひとりが納得いくまで何度も実験することができた。そのため、児童が実験結果について自分の考えをしっかりとって考察に入ることができ、話し合いの場面でも活発に意見を言う姿が見られた。
- ② 考察の場面で模造紙や用語カードを用いることによって、言語活動が活発になって思考が深まる様子が見られた。小学校部会では、一枚の模造紙に結果と考察を自由につぶやき合いながら、全ての児童が書いていくことで思考が深まっていく姿が見られた。中学校部会では、考察が苦手な生徒でも、ヒントになる用語カードを並び替えて考えることで話し合いに関わることができ、雲ができることについての考察が深まっていった。

今年度は、さらに自然事象や友とかかわりながら学ぶ授業を目指して、教材研究や手立てを研究していきたい。そこで、新学習指導要領で示された「理科の見方・考え方」を子どもたちが働かせながら追究していく姿を手がかりに研究を深めていきたい。

3 会合日 (年7~8回)

第1回 5月 7日

「学習指導研究委員会」「調査研究等委員会」総委員会、研究テーマの検討、実証授業者決定

第2回 6月 6日 教育課程研究協議会事前授業参観・研究会 (上田第三中学校)

第3回 6月 11日 教育課程研究協議会事前授業参観・研究会 (長門小学校)

第4回 6月 13日 上小児童生徒科学作品展に関わる計画案審議

第5回 8月 30日 上小科学作品展会場準備・展示・審査・出品目録作成

*上小科学作品展 8月 31日 (土) 9月 1日 (日) 開催

第6回 9月 3日 上小科学作品展片づけ作品返却賞状配布

第7回 9月 5日 教育課程研究協議会授業参観・研究会 (上田第三中学校)

教育課程研究協議会授業参観・研究会 (長門小学校)

第8回 11月 28日 総委員会研究のまとめ・反省

※ 5月24日 (金) までに、joho@joshokyo.jpに送信してください。